



MacBook Pro 15" Retina Display Early 2013 のディスプレイ レイアセンブリの交換

スクリーンに亀裂がはいってしまい、スクリーンが見にくい状態ですか？このガイドを使ってディスプレ...

作成者: Sam Goldheart



はじめに

スクリーンに亀裂がはいってしまい、スクリーンが見にくい状態ですか？このガイドを使ってディスプレイを交換しましょう。



ツール:

MacBook ProとAir 5用のポイントペンタ
ローブネジ用ドライバー (1)

スパッジャー (1)

T5トルクスドライバー (1)

T8トルクスネジ用ドライバー (1)



部品:

MacBook Pro 15" Retina (Mid 2012-
Early 2013) Display Assembly (1)

手順1 — 底ケース



- MacBook Proの底ケースに固定されているP5ペンタローブネジを取り外します。
 - 3.0 mm—8本
 - 2.3 mm—2本

手順 2



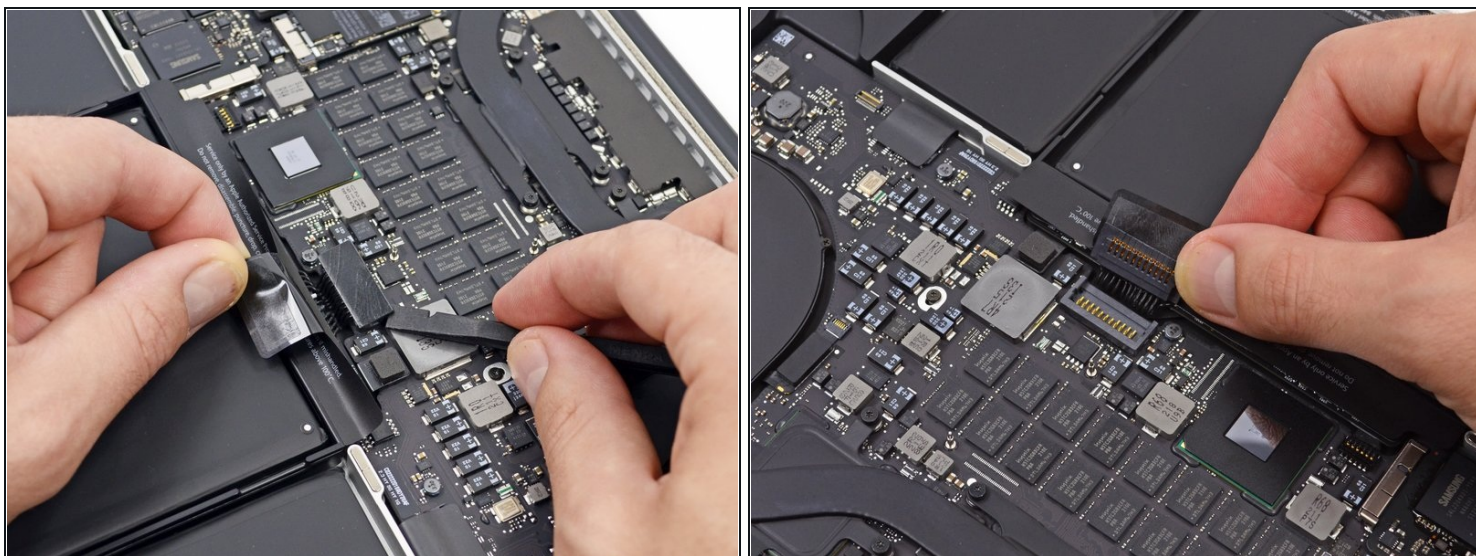
- クラッチカバー付近の端を持ち上げて、MacBook Proの底ケースを外します。
- 底ケースを脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ



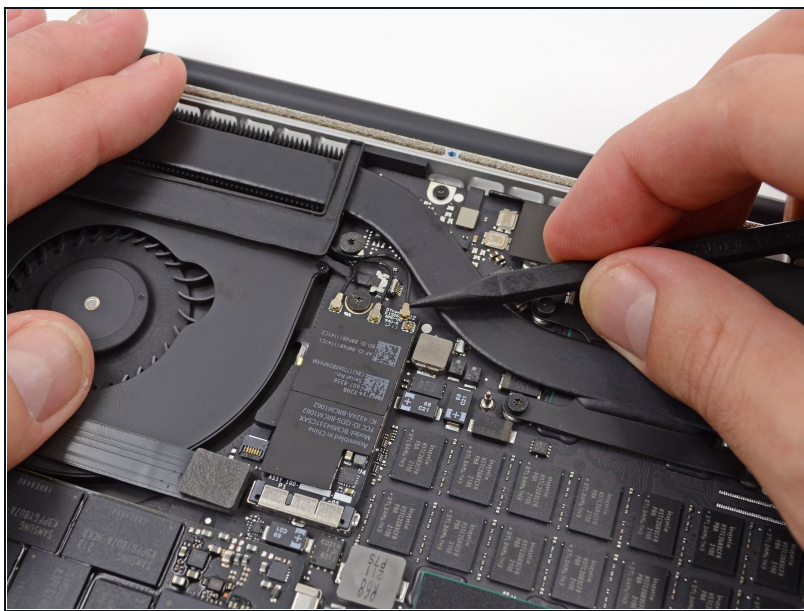
- バッテリーコネクタを覆っている注意書きラベルを剥がします。

手順 4



- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーコネクタの接続部分を基板上のソケットから真っ直ぐ引き上げます。
- バッテリーケーブルを後ろ側に折り曲げ、バッテリーコネクタがアクシデントで基板に接触しないように確認してください。

手順 5 — AirPort/カメラケーブル

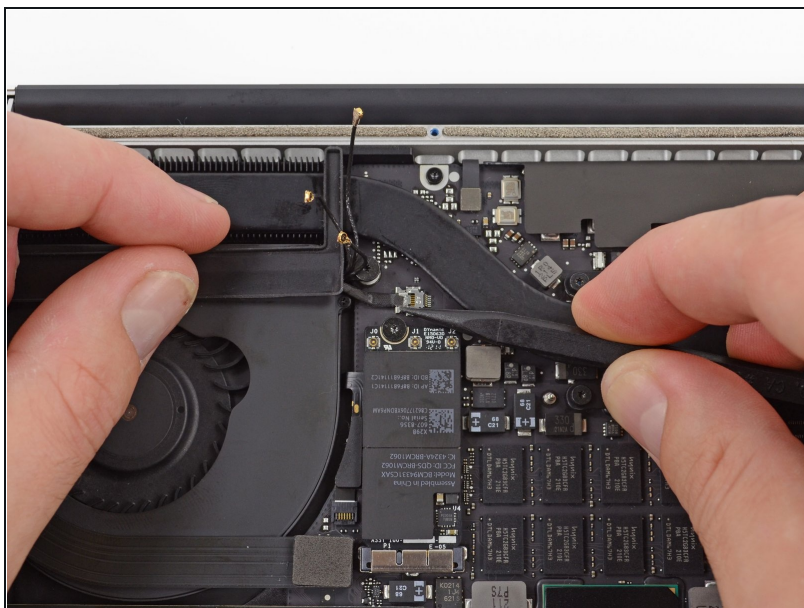


- ピンセットを使って、3本のAirPortアンテナケーブルをAirPortボード上のソケットを持ち上げて接続を外します。

⚠ ケーブルの接続部分はデリケートです。ソケットやケーブル上をこじ開けるのではなく、コネクタのみ持ち上げてください。

- ☑ 再接続をする際は、コネクタの位置をソケット上に慎重に揃えてください。スパッジャーの平面側を使って、しっかりと押さえて装着します。

手順 6



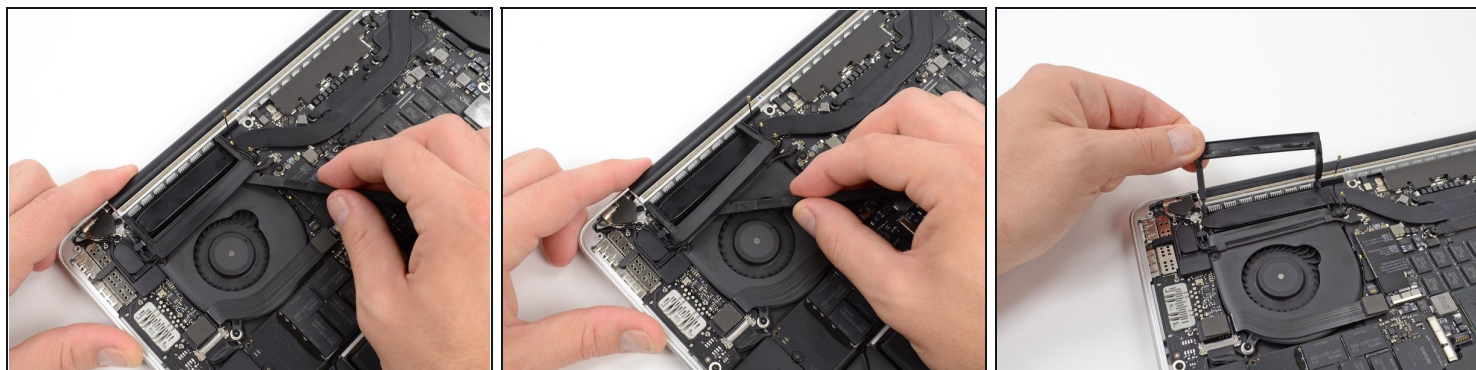
- スパッジャーの先端を使って、カメラケーブルのプラグをファン側に押して、基板上のソケットから外します。

① 画像のプラグには接点が6つありますが、モデルによっては接点が12個ある場合があります。どちらのソケットでも取り外す方法は同じです。

① カメラケーブルのプラグが外しにくいと感じた場合は、ファンを覆っているカバーをめくってケーブルを扱いやすくしてから、スパッジャーでプラグをソケットから外す方向に慎重に押しながらケーブルを慎重に引っ張って下さい。

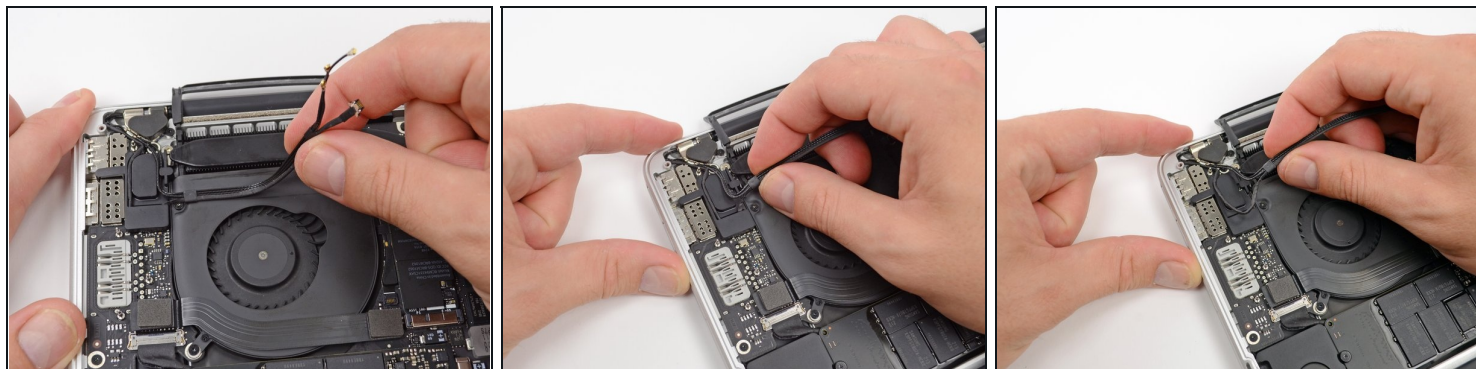
⚠ 基板に対して平行に押ししてください。コネクタの一方をまず押してから、反対側を押して、ゆっくりと「歩く」ようにプラグをソケットから外してください。こじって持ち上げるとソケットを破損する恐れがあります。

手順 7



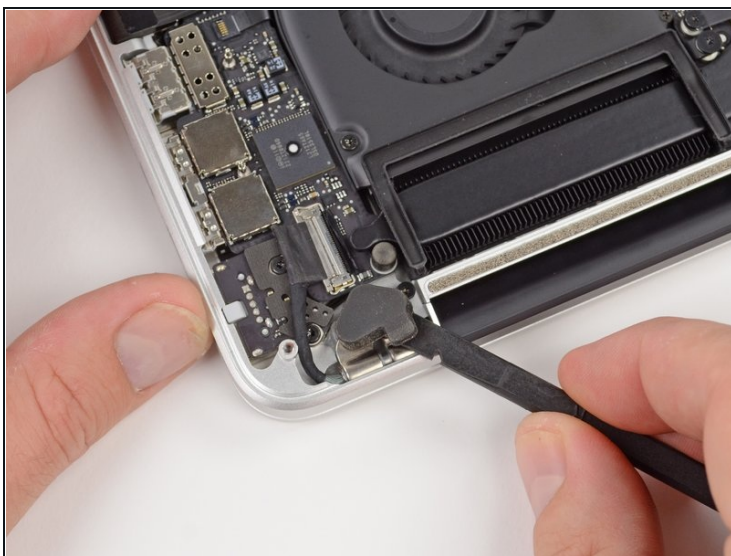
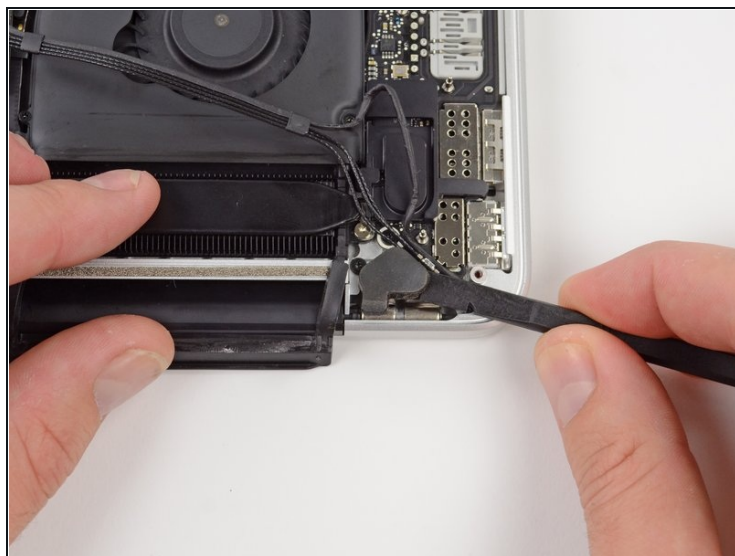
- 右側ファン上にあるゴム製ヒートシンクカバーの下にスパッツァーの平面側先端を差し込みます。
- スパッツァーをカバー全体にスライドしながら、接着剤を剥がします。
- カバーを持ち上げて、裏返します。これで下にあるケーブルにアクセスできます。

手順 8



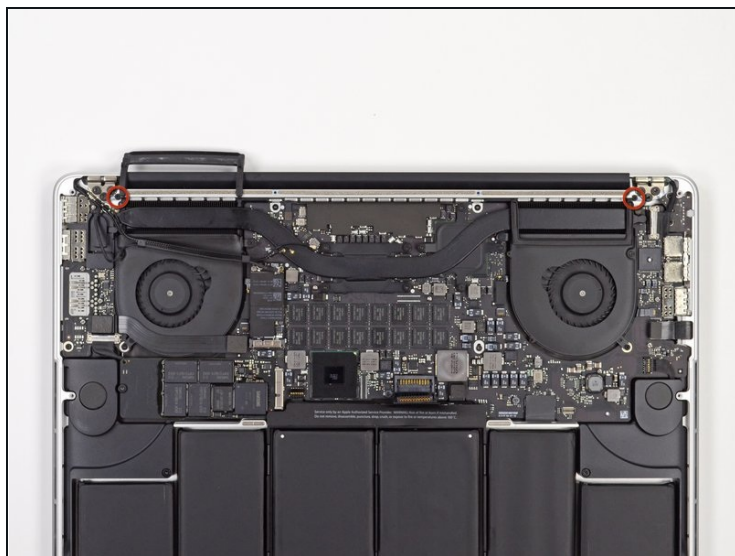
- 指先を使って、AirPort/カメラケーブルをファンから引っ張ります。
 - ① ケーブルはファンに接着剤で固定されています。そのためダメージを与えないように、引っ張る際はゆっくりと丁寧に作業を進めてください。
- 丁寧にプラスチックのケーブルガイドからケーブルを外します。

手順 9 — ディスプレイアセンブリ



- スパッジャーの先端を使って、2つのゴム性蝶番カバーをデバイスの両側から一つずつ外します。

手順 10



- アルミ製蝶番を上部ケースに固定している3.1 mm T5トルクスネジを2本外します。
- MacBook Proからアルミ製蝶番のブラケットを2つ外します。

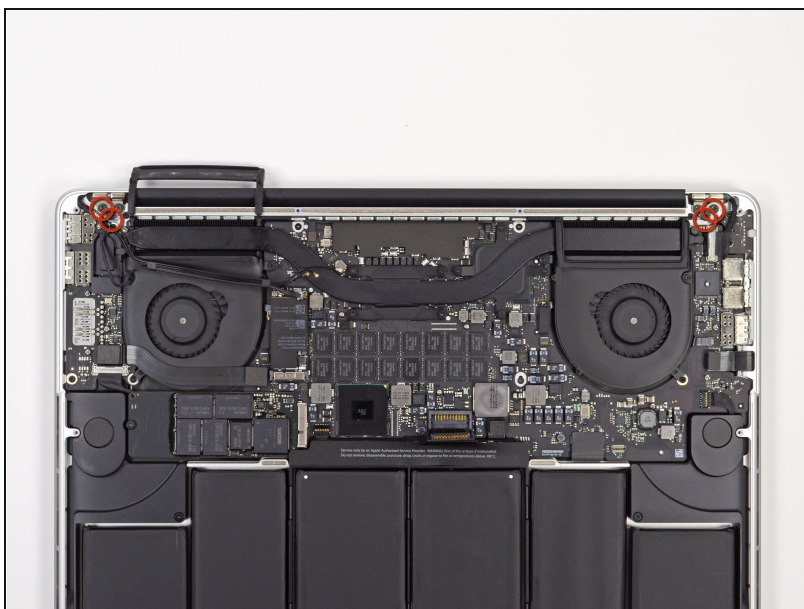
手順 11



- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイデータケーブルのロックを持ち上げて外し、デバイス横の側に回転させます。
- ディスプレイデータケーブルを基板上のソケットからまっすぐ引き上げて接続を外します。

⚠ ディスプレイデータケーブルを持ち上げないでください。ソケットはとても壊れやすいため、ケーブルを基板と平行に引っ張ってください。

手順 12



- 上部ケースとディスプレイを固定している6本の5.3 mm T8トルクスネジのうち、4本を外します。
- ① 意図的に1本のネジをディスプレイにと上部ケースに留めたままにしておきます。
- ★ 再組み立ての際は、ネジがwebcam/airportケーブル上の接地ループに貫通しているか確認してください。

手順 13



- MacBook Proを約110度を開き、画像のようにテーブル上に横向きで配置します。
- ディスプレイと上部ケースを左手で固定しながら、下部(テーブル側)ディスプレイブラケットから残りのT8トルクスネジを外します。

手順 14



- ⚠ ディスプレイと上部ケースを左側で固定してください。手を添えていなければディスプレイ/上部ケースが落下してしまい、コンポーネントにダメージを与えてしまいます。
- ディスプレイと上部ケースを左側で固定しながら、上部ディスプレイブラケットから、残りのT8トルクスネジを外してください。

手順 15



- デバイスの両側を両手で押さえます。
- ゆっくりとデバイスの下側半分をディスプレイアセンブリから前に押して離します。
- ゆっくりと2つのコンポーネントを脇に置き、キーボード側を下にして配置してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。